

2023年度分子研異分野技術交流セミナー（第1回）

～電子スピン共鳴法を用いた鉱物の熱年代学とイメージング～

主催：文科省マテリアル先端リサーチインフラ **共催**：大学連携研究設備ネットワーク

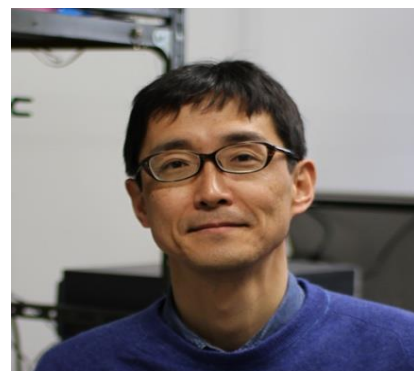
日時：2023年5月30日（火）14:00～17:00

場所：分子科学研究所 研究棟 301 + Zoom meeting (ハイブリット)

講師：谷 篤史（神戸大学大学院人間発達環境学研究科）

概要：

不対電子をもつラジカルや遷移金属などを計測することができる電子スピン共鳴（ESR）を用いて、天然に存在する鉱物を計測すると何が分かるのか。熱年代学の一つとして使われている ESR 年代測定について、石英（シリカ）や炭酸塩だけでなく、氷やガスハイドレートといった冷たい環境に存在する物質を例に紹介する。また、天然試料を用いた ESR 画像計測についても紹介する。



プログラム：(講演 45 分、質疑応答 15 分; 休憩 10 分)

14:00～15:00 電子スピン共鳴法（ESR）を用いた鉱物の熱年代学について

15:10～16:10 天然試料を用いた被熱調査と ESR 画像計測について

16:10～17:00 講師を囲んでプチ交流会（現地参加者のみ）

参加登録：下記サイトからご登録をお願いいたします。Zoom の URL とパスコードを配布いたします。

【登録フォーム】 <https://registration.ims.ac.jp/exchangeseminar0530>



定員：現地参加 10 名程度（大学技術職員等、先着順に交通費支給あり）、オンライン参加 50 名程度

締切：各定員数に達し次第

お問い合わせ先：賀来 美恵 [mkaku_at_ims.ac.jp (at は@に変換してください)]